



好評、益城4座シリーズ 秋の飯田山を登ろう



うだるような暑さの夏が過ぎ、だんだん空が高くなっていくのが感じられます。

「暑いから」を少し言い訳にして、すっかりなまってる体を起こし、運動がてらお出かけするのにぴったりな季節がやってきました。

そこで、近所のお散歩もいけれど、少しだけ足を延ばして、体をしっかりと動かしながら、ついでに秋を見つけに行くプランを提案します。

今回の特集は「益城4座シリーズ」第2弾。少しずつ秋

めく「飯田山」を、町のことをもっと知りたい3人の山ガールと登ります。

市街地からほんの少し南に下るとすぐに見えてくる飯田山は、阿蘇の外輪山へと連なる「益城4座」の一角。熊本百名山のひとつとしても数えられています。

町の風景を象徴する山でありながら、実は登山初心者にもとっても挑戦しやすい山なんです。町と登山が身近になる、そんな飯田山の楽しみ方をお伝えします。

ABOUT 益城4座

「益城4座」とは、益城町南部にそびえる4つの山々のこと。飯田山(431m)・船野山(308m)・朝来山(465m)・城山(480m)からなり、それぞれが個性的な山容と景観、そして奥深い歴史を秘めています。

これらの山々は、火山や活断層などの地球の活動によって形作られ、古くから信仰の対象として、また人々の暮らしの一部として大切にされてきました。

現在では、初心者でも挑戦しやすく、年間を通して気軽に楽しめる登山スポットとして注目を集めています。

4つの山々を巡りながら、益城町が紡いできた歴史と物語をじっくりと味わってください。



益城町の山ガール。



ゆるっと 飯田山 散歩

